

令和5年度
公立大学法人
和歌山県立医科大学

医学部医学科
学生募集要項
学校推薦型選抜
一般選抜（前期日程）



本学では、下記日程により、医学部の入試を行うとともに新型コロナウイルス感染症等に罹患した受験生を対象に一般選抜(前期日程)試験の追試験を実施します。

なお、新型コロナウイルス感染症等拡大により、本要項に掲載する入試日程・入学者選抜方法等が変更となる場合があります。その場合は、本学ホームページで公表しますので、最新の情報を確認してください。

出願期間	学校推薦型選抜	令和4年12月12日(月)～12月19日(月)
	一般選抜(前期日程) 〔本試験〕	令和5年1月23日(月)～2月3日(金)
	一般選抜(前期日程) 〔追試験〕	
試験日	学校推薦型選抜	令和5年2月12日(日) (「一般枠」・「県民医療枠A・B」・「地域医療枠」)
	一般選抜(前期日程) 〔本試験〕	令和5年2月25日(土)・26日(日) (「一般枠」・「県民医療枠A・C」)
	一般選抜(前期日程) 〔追試験〕	令和5年3月5日(日) (「一般枠」・「県民医療枠A・C」)

和歌山県立医科大学医学部医学科学生募集要項

目 次

1 令和5年度入試について

I 教育理念・目的	1
II 選抜方法について	3
III 募集枠について	4
IV 和歌山県修学資金貸与制度について	7
V カリキュラムの概要	8

2 学校推薦型選抜

I 選抜方式・実施日程	9
II 募集人員・出願資格	9
III 出願手続	12
IV 入学者選抜方法	14
V 合格者の発表	16
VI 入学手続	16
VII 学費等	17

添付書類等（学校推薦型選抜用）

- (1) 入学志願票
- (2) 成績請求票
- (3) 写真票
- (4) 受験票
- (5) 出願書類等受理書
- (6) 入学検定料納付書
- (7) 自己推薦書
- (8) 同意書（県民医療枠A・県民医療枠B・地域医療枠）
- (9) 入学検定料振込依頼書
- (10) あて名票
- (11) 封筒

- ①「入学志願票」用
- ②「出願書類等受理書」用
- ③「第一段階選抜判定結果通知書」用

※学校長が作成する推薦書の様式は本学ホームページに掲載しています。

<https://www.wakayama-med.ac.jp/>

【ホーム > 入試・入学案内 > 学生募集要項（令和5年度学生募集要項
医学部 「令和5年度 医学部学校推薦型選抜推薦書」）】

3	一般選抜（前期日程）	
I	選抜方式・実施日程	18
II	募集人員・出願資格	18
III	出願手続	20
IV	入学者選抜方法	22
V	合格者の発表	25
VI	入学手続	26
VII	追加合格	27
VIII	学費等	27
IX	その他	28
4	令和5年度入学者選抜における新型コロナウイルス感染症対策について	
I	受験できない者	30
II	受験生に対する諸注意	30
III	受験機会の確保措置	31
IV	その他	32
5	試験場（紀三井寺キャンパス）までの交通機関	33

添付書類等（一般選抜（前期日程）用）

- (1) 入学志願票
- (2) 成績請求票
- (3) 写真票
- (4) 受験票
- (5) 出願書類等受理書
- (6) 入学検定料納付書
- (7) 自己推薦書
- (8) 同意書（県民医療卒A・県民医療卒C）
- (9) 入学検定料振込依頼書
- (10) あて名票
- (11) 封筒
 - ①「入学志願票」用
 - ②「出願書類等受理書」用
 - ③「第一段階選抜判定結果通知書」用

※追試験受験申請書の様式は本学ホームページに掲載しています。

<https://www.wakayama-med.ac.jp/>

【ホーム > 入試・入学案内 > 学生募集要項（令和5年度学生募集要項 医学部 「令和5年度 医学部一般選抜追試験受験申請書」）】

1 令和5年度入試について

I 教育理念・目的

医師及び医学研究者としての幅広い教養、柔軟な思考力と創造性、豊かな人間性、高邁な倫理観を涵養し、基礎及び臨床医学における高度で専門的かつ総合的な能力を修得させます。

また、良好な患者・医師関係を築くためのコミュニケーション能力とリーダーシップを備えた協調性の高い人材及び地域医療・健康福祉の向上に寄与するとともに、国際的にも活躍できる人材を育成します。

■ アドミッションポリシー（入学者受入方針）

和歌山県立医科大学医学部では大学の理念に基づき次のような人を求めています。

1. 科学的探求心と豊かな人間性・高邁な倫理観を有する人

医学を志す人には、旺盛な科学的探求心とともに豊かな人間性、高い倫理観が必要です。人としての豊かな感性、人間性を有し、ボランティア活動などを通じて社会との深い係わりがあると同時に、高い倫理観を有する人を求めます。

2. 医学を修得するための幅広い能力を有する人

医学の修得には、自然科学のほか人文・社会科学に関する学問の修得が必要です。そのため、自然及び人間・社会についての幅広い知識と向学心、自分自身で問題を解決できる能力を持った人を求めます。

3. コミュニケーション能力及びリーダーシップを備えた協調性の高い人

医師には医学的知識とともに患者及び家族、職場の同僚と十分コミュニケーションできる能力（情報の共有と良好な患者・医師関係が築ける能力）が必要です。医療人として自己研鑽ができ、自己の理念を持っているとともに協調性に優れ、リーダーシップを発揮できる人を求めます。

4. 地域医療に関心があり、国際的視野を有する人

本学は県民の医療を支えるとともに、国際的にも活躍できる医師を育成します。地域医療に関心があると同時に、国際社会でも活躍できるための能力を高め、積極的に地域社会及び国際社会に貢献できる人を求めます。

■ カリキュラムポリシー（教育課程の編成方針）

和歌山県立医科大学医学部は以下の教育を通じて真のプロフェッショナリズムを育成します。

1. 社会人として必要な教養とともに医師として必要な倫理観、弱い立場の人々と真摯に向きあえる共感的態度やコミュニケーション能力、ケアマインドが育成できるよう、早期体験や医療福祉施設での参加型実習や患者及び家族と直接触れ合う教育
2. 医学に必要な自然科学、人文・社会科学及び外国語に関する知識が獲得できる教育
3. 基礎医学において、生体の構造と機能、病態との関連、疾患の概念が理解でき、問題解決型能力が獲得できるとともに研究マインドが育成できる教育
4. 臨床医学において、基礎医学との連携を図り、臓器別に疾患の概念、診断、治療方法が理解できるとともに、汎用的技能を習得できる教育
5. 臨床実習では、すべての科を網羅的に実習するとともに長期間の臨床参加型実習を学内外で行い、臨床推論能力を含めた実践的な臨床能力が獲得できる教育
6. 地域実習及び国際交流を積極的に行い、広い視野を養い、地域社会及び国際社会で活躍できる資質を習得できる教育

■ ディプロマポリシー（学位授与方針）

和歌山県立医科大学医学部は次の能力を獲得した者に医学士の学位を授与します。

1. 命を扱う職業である医師として、より高い倫理観、社会人としての良識を備えているもの
2. 総合的、専門的医学知識とともに医学研究や臨床研修を行うに足る技能を有しているもの
3. 単に知識、技能を獲得しているのみではなく、それらを統合的に活用でき、患者の社会的、心理的背景にも配慮することができるもの
4. 国際的視野を有し、地域での医療ができるもの

II 選抜方法について

学校推薦型選抜、一般選抜（前期日程）で募集を行います。

募集枠については、「一般枠」、「県民医療枠」、「地域医療枠」で行います。

なお、平成20年度入試から、国の「緊急医師確保対策」により医師不足の地域や診療科に勤務する医師の養成推進策として「県民医療枠」（全国募集）、「地域医療枠」（県内募集）を設けています。

また、令和5年度入学者選抜においては、和歌山県内で医師不足が深刻な「産婦人科医（婦人科のみを除く）」等を育成するために下記のとおり県民医療枠を3種類に分け、診療科を指定した学生募集も実施します。さらに、診療科指定により入学した者（以下の県民医療枠B及びC）に対しては和歌山県から修学資金が貸与され、卒業後、通常9年間のキャリア形成を本学の指定された診療科で行うことで、修学資金の返還は免除されます。

- (1) 県民医療枠A 県内で従事する医師を育成する従来の募集枠（診療科指定なし）。学校推薦型選抜及び一般選抜で募集。
- (2) 県民医療枠B 県内で「産科」に従事する医師を育成する募集枠。学校推薦型選抜で募集。
- (3) 県民医療枠C 県内で「産科・小児科・精神科」のいずれかに従事する医師を育成する募集枠。初期臨床研修修了年次に3診療科の中から診療科を選択する。一般選抜で募集。

	募集人員 100名		
	「一般枠」 (県内募集・全国募集)	「県民医療枠」 (全国募集)	「地域医療枠」 (県内募集)
学校推薦型選抜	6名程度 (県内募集)	県民医療枠A 5名程度 県民医療枠B 3名以内	10名
一般選抜 (前期日程)	64名程度 (学校推薦型選抜の「一般枠」の入学者数により若干名増減する。) (全国募集)	県民医療枠A 10名程度 (学校推薦型選抜の「県民医療枠A」の入学者数により若干名増減する。) 県民医療枠C 2名程度 (学校推薦型選抜の「県民医療枠B」で募集人員に満たない場合は、その不足分を募集人員に追加する。)	/
計	70名	20名	10名

- ※ 出願資格等の詳細は、「2 学校推薦型選抜」及び「3 一般選抜(前期日程)」を参照。
- ※ 「県民医療枠B」の入学者数と「県民医療枠C」の合格者数を合わせて5名に満たない場合は、その不足分を一般選抜の「県民医療枠A」の募集人員に追加する。

Ⅲ 募集枠について

(1) 「一般枠」とは、

医師及び医学研究者を目指す一般的コースで、本学の教育理念に基づき、6年間の学部教育を行います。卒業後2年間は本学などの臨床研修病院において医師法に則った初期研修を行い、3年目以降は専門研修プログラムにより医師としての研鑽を積み、専門医や学位の取得を目指します。

(2) 「県民医療枠」(注1)とは、

和歌山県民医療の指導的・中心的な役割を担う人材として募集するものです。また、「県民医療枠B」及び「県民医療枠C」は、和歌山県において産科、小児科及び精神科医療に貢献する医師を養成するために募集するもので、和歌山県から修学資金が貸与されます。(詳細はP7「Ⅳ 和歌山県修学資金の貸与制度について」を参照)

和歌山県内の公的医療機関等において地域医療に携わるとともに、医療・医学のリーダーとして活躍できる人材を、大学入学時から15年間一貫した卒前卒後教育によって育成します。本学の教育理念に基づき、入学後から計画性と継続性のあるキャリア形成支援によって、医学者としての科学的探究心と、医療者として高い倫理観及び豊かな人間性を兼ね備え、地域社会に貢献できる医師・医学研究者を育てることを目指します。そのため、学部在籍期間においては、大学院準備課程(M.D-Ph.Dコース)や、基礎配属及び臨床実習期間中の海外留学を推奨します。

学部教育からの連続性を重視し、医師法に則った初期研修は本学附属病院で実施することとします。卒業後3年目以降については、本学等において、専門研修プログラムによるキャリア形成を支援します。また、大学院博士課程による学位取得も可能です。

なお、卒業後9年間(注2)の期間中に、和歌山県で地域医療を実践していただく際の勤務先は、地域で中核的役割を果たす公的医療機関等の中から、県の地域医療政策と選択した専門研修プログラムの双方を考慮して決定します。

- ◎ 将来、医師及び医学研究者として、和歌山県での地域医療の実践と先進医療の開発や疾病予防に励みたいという強い意欲のある受験生を望みます。
- ◎ 在学中は、キャリア形成卒前支援プラン(注3)が適用され、卒業後は、キャリア形成プログラム(注4)が適用されます。このことについて、和歌山県及び本学への同意書を提出していただきます。
- ◎ 「県民医療枠B」及び「県民医療枠C」では、卒業後2年以内に医師免許を取得する必要があります。

県民医療枠Aの入学者

県民医療枠Aの入学者は、本学卒業後に医師免許を取得した後、本学附属病院にて2年間の初期臨床研修を行います。その後の7年間のうち、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、専門研修プログラムに登録後、専門研修プログラムの基幹施設等(和歌山県内)にて3年間の選択した診療科にかかる研修(※1)に加え、和歌山県内の公的医療機関等(専門研修プログラムの基幹施設を除く)にて、原則4年間、選択した診療科での診療業務に従事(※2)していただきます。

【コースイメージ】

		9年								
		県内勤務期間								
貸与期間	本学医学部	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
	医学生	本学での 初期臨床研修		3年 専門研修 (※1)	2年 地域派遣(※2)	6年 専門研修(※1)		2年 地域派遣(※2)		
	1～6年生	●和歌山県内の専門研修プログラムに登録								

県民医療枠Bの入学者及び県民医療枠Cの入学者のうち「産科」を選択する者

県民医療枠Bの入学者及び県民医療枠Cの入学者のうち「産科」を選択する者は、本学卒業後に医師免許を取得した後、本学附属病院にて2年間の初期臨床研修を行います。その後の7年間のうち、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、本学の専門研修プログラムに登録後、本学附属病院等にて2年間の産婦人科にかかる研修(※3)に加え、和歌山県が指定する地域派遣対象医療機関(分娩取扱医療機関)にて、最低5年間、産婦人科での診療業務(婦人科のみの診療業務は対象外)に従事(※4)していただきます。

【コースイメージ】

		9年								
		県内勤務期間								
貸与期間	本学医学部	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
	医学生	本学での 初期臨床研修		3年 地域派遣(※4)		6年 本学等での 専門研修(※3)		2年 地域派遣(※4)		
	1～6年生	●本学の専門研修プログラムに登録								

県民医療枠Cの入学者のうち「小児科」もしくは「精神科」を選択する者

県民医療枠Cの入学者のうち「小児科」もしくは「精神科」を選択する者は、本学卒業後に医師免許を取得した後、本学附属病院にて2年間の初期臨床研修を行います。その後の7年間のうち、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、本学の専門研修プログラムに登録後、本学附属病院等にて2年間の選択した診療科にかかる研修(※5)に加え、和歌山県が指定する地域派遣対象医療機関にて、最低5年間、選択した診療科での診療業務に従事(※6)していただきます。

【コースイメージ】

		9年								
		県内勤務期間								
貸与期間	本学医学部	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
	医学生	本学での 初期臨床研修		3年 地域派遣(※6)		6年 本学等での 専門研修(※5)		2年 地域派遣(※6)		
	1～6年生	●本学の専門研修プログラムに登録								

(3) 「地域医療枠」(注1)とは、

和歌山県において地域医療に貢献する医師を養成するために募集するもので、和歌山県から修学資金が貸与されます。(詳細はP7「IV 和歌山県修学資金の貸与制度について」を参照)

和歌山県内のへき地医療拠点病院及びへき地診療所等(以下「へき地医療拠点病院等」という。)で勤務する医師を育成するために、県の医療政策の一環として平成20年に設置されました。卒業後9年間(注2)のキャリア形成の一部について、へき地医療拠点病院等を中心に行うことを条件としています。

本学の教育理念に基づき、入学後から計画性と継続性のあるキャリア形成支援によって、医学者としての科学的探究心と、医療者として高い倫理観及び豊かな人間性を兼ね備え、プライマリ・ケアを実践し、高い総合的診療能力を有する医師及び医学研究者を育てます。そのため、学部在籍期間においては、大学院準備課程(M.D-Ph.Dコース)や、基礎配属及び臨床実習期間中の海外留学を推奨します。

学部教育からの連続性を重視し、医師法に則った初期研修は本学附属病院で実施することとします。卒後3年目以降については、本学の専門研修プログラムによるキャリア形成を支援します。また、大学院博士課程による学位取得も可能です。

なお、卒業後9年間(注2)の勤務先は、県の地域医療政策に沿って、最低5年間はへき地医療拠点病院等で勤務することとなります。

- ◎ 将来、医師及び医学研究者として、和歌山県のへき地医療に貢献したいという強い意欲のある受験生を望みます。
- ◎ 在学中は、キャリア形成卒前支援プラン(注3)が適用され、卒業後は、キャリア形成プログラム(注4)が適用されます。このことについて、和歌山県及び本学への同意書を提出していただきます。
- ◎ 卒業後2年以内に医師免許を取得する必要があります。

地域医療枠の入学者

地域医療枠の入学者は、本学卒業後に医師免許を取得した後、本学附属病院にて2年間の初期臨床研修を行います。その後の7年間のうち、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、本学の専門研修プログラムに登録後、本学附属病院等にて2年間の選択した診療科にかかる研修(※7)に加え、和歌山県が指定するへき地医療拠点病院等にて、最低5年間、原則、内科・総合診療での診療業務に従事(※8)していただきます。

【コースイメージ】

	9年								
貸与期間	県内勤務期間								
本学医学部	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
医学生	本学での 初期臨床研修		3年 地域派遣(※8)			本学等での 専門研修(※7)		2年 地域派遣(※8)	
1~6年生	●本学の専門研修プログラムに登録								

(注1) 「県民医療枠A、B、C」及び「地域医療枠」については、卒業後9年間、和歌山県内でキャリア形成を行うことに同意する旨の同意書を提出していただきます。

上記(2)「県民医療枠」及び(3)「地域医療枠」の各内容において、やむを得ず遵守することができないと認められる場合は、退学や心身の故障など、医師として従事することが不可能であるときに限ります。

また、在学中の各種書類において募集枠を明記する場合があります。

(注2) 9年間については、「県民医療枠B、C」及び「地域医療枠」において、修学資金の貸与期間が6年間を超える場合、その1.5倍の期間となります(以下、本要項内の「県民医療枠B、C」及び「地域医療枠」に関する記載においても同じ。)

(注3) キャリア形成卒前支援プランとは、県と大学が医療機関と連携し、地域医療へ貢献する意思を有する学生に対し、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援するプランです。

(注4) キャリア形成プログラムとは、医師の確保を特に図るべき区域における医師の確保と、当該区域に派遣される医師の能力の開発・向上を両立しつつ、出産、育児等のライフイベント等のキャリア形成上の希望に配慮して学生(医師)ごとに作成するプログラムです。

※ (注3)と(注4)の詳細については、本学ホームページをご参照ください。

<https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/youkou/>



IV 和歌山県修学資金の貸与制度について

(1) 貸与対象者

- ①「県民医療枠B」の入学者
- ②「県民医療枠C」の入学者
- ③「地域医療枠」の入学者

(2) 貸与人数

15名

(3) 貸与条件

①県民医療枠B・C

医師免許取得後、引き続いて修学資金貸与期間の2分の3相当の期間(最低9年間)、和歌山県が指定する県内の公的医療機関等に勤務すること。このうち2分の1以上の期間(最低5年間)は地域派遣対象医療機関において、以下の区分による診療業務に従事すること。

(ア) 県民医療枠Bの入学者:「産科」の業務

(イ) 県民医療枠Cの入学者:「産科」・「小児科」・「精神科」のうち
本人が選択した診療科の業務

※ 「産科」とは、分娩取扱医療機関における分娩業務を含む産婦人科(婦人科のみを除く)の診療業務をいう。

②地域医療枠

医師免許取得後、引き続いて修学資金貸与期間の2分の3相当の期間(最低9年間)、和歌山県が指定する県内の公的医療機関等に勤務すること。このうち2分の1以上の期間(最低5年間)はへき地医療拠点病院等において、へき地を含む地域医療に従事すること。

2 学校推薦型選抜

I 選抜方式・実施日程

学校推薦型選抜による入学者選抜を実施します。試験実施期日は下記のとおりです。

学校推薦型選抜 「一般枠」、「県民医療枠A」、「県民医療枠B」、「地域医療枠」
令和5年2月12日（日）

II 募集人員・出願資格

【1】 募集人員等

(1) 募集枠と募集人員について

募集枠名	募集人員	
1「一般枠」	6名程度（県内募集）	24名程度
2「県民医療枠A」	5名程度（全国募集）	
3「県民医療枠B」	3名以内（全国募集）	
4「地域医療枠」	10名（県内募集）	

(2) 募集枠の併願について

「一般枠」、「県民医療枠」、「地域医療枠」を併願することはできませんが、「県民医療枠A」と「県民医療枠B」については、希望順位を付け、併願することができます。

※県民医療枠A、Bの志願パターン

募集枠	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
県民医療枠A	第1志望	第2志望	第1志望	志望なし
県民医療枠B	第2志望	第1志望	志望なし	第1志望

【2】 出願資格等

募集枠名等	出 願 資 格 等
1 「一般枠」 (県内募集) 6名程度	<p>次の要件をすべて満たしている者で、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）長が責任を持って推薦できる者であり、合格した場合、入学することが確約できる者</p> <p>なお、高等学校長が推薦できる人数は、1校につき3名以内とします。</p> <p>(1) 和歌山県内の高等学校を令和5年3月卒業見込みの者か令和4年3月卒業の者。又は、和歌山県外の高等学校を令和5年3月卒業見込みの者か令和4年3月卒業の者であって、出願時、現に本人を扶養している扶養義務者が引き続き3年以上和歌山県内に居住している者。</p> <p>(2) 学業のみならず、課外活動等において特に優れた成績あるいは実績を有する者で、医学・医療に貢献したいという強い意欲があり、人格的に特に優れた者</p> <p>(3) 調査書の学習成績概評A（全体の評定平均値4.3以上）の者</p> <p>(4) 令和5年度大学入学共通テストにおいて本学が指定した5教科7科目を受験する者</p> <p>※ 高等学校以外の学校に在学する者でも、本学学生課に問い合わせの上、令和4年11月14日（月）から11月25日（金）までに事前申請を行い、本学が上記出願資格と同等の資格を有すると認めた者については、出願することができます。</p> <p>※ 上記（3）の調査書が得られない場合は（3）の条件に相当する書類を提出すること。</p> <p>※ 入学志願票については、「一般枠」を志望する枠名として○で囲んで提出すること。二つ以上を○で囲んで提出した場合は、受理しません。</p>

募集枠名等	出願資格等
<p>2 「県民医療枠A」 (全国募集) 5名程度</p> <p>3 「県民医療枠B」 (全国募集) 3名以内</p>	<p>次の要件をすべて満たしている者で、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）長が責任を持って推薦できる者であり、合格した場合、入学することが確約できる者</p> <p>なお、高等学校長が推薦できる人数は、「県民医療枠A」と「県民医療枠B」を合わせて1校につき4名以内とします。（併願者は1名として数える。）</p> <p>(1) 高等学校を令和5年3月卒業見込みの者か令和4年3月卒業の者</p> <p>(2) 学業のみならず、課外活動等において特に優れた成績あるいは実績を有する者で、将来、医師や医学研究者として県民医療に貢献したいという強い意欲があり、人格的に特に優れた者</p> <p>(3) P4～P7「Ⅲ 募集枠について」の各募集枠の内容に同意する者</p> <p>(4) 調査書の学習成績概評A（全体の評定平均値4.3以上）の者</p> <p>(5) 令和5年度大学入学共通テストにおいて本学が指定した5教科7科目を受験する者</p> <p>※ 高等学校以外の学校に在学する者でも、本学学生課に問い合わせの上、令和4年11月14日（月）から11月25日（金）までに事前申請を行い、本学が上記出願資格と同等の資格を有すると認めた者については、出願することができます。</p> <p>※ 上記（4）の調査書が得られない場合は（4）の条件に相当する書類を提出すること。</p> <p>※ 入学志願票については、「県民医療枠A」、「県民医療枠B」を志望する枠名として○で囲んで提出すること。なお、「県民医療枠A」及び「県民医療枠B」を併願する場合、志望順位を必ず記入すること。</p>

募集枠名等	出願資格等
<p>4 「地域医療枠」 (県内募集) 10名</p>	<p>次の要件をすべて満たしている者で、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）長が責任を持って推薦できる者であり、合格した場合、入学することが確約できる者</p> <p>なお、高等学校長が推薦できる人数は、1校につき3名以内とします。</p> <p>(1) 和歌山県内の高等学校を令和5年3月卒業見込みの者か令和4年3月卒業の者。又は、和歌山県外の高等学校を令和5年3月卒業見込みの者か令和4年3月卒業の者であって、出願時、現に本人を扶養している扶養義務者が引き続き3年以上和歌山県内に居住している者。</p> <p>(2) 学業のみならず、課外活動等において特に優れた成績あるいは実績を有する者で、将来、地域医療に貢献したいという強い意欲があり、人格的に特に優れた者</p> <p>(3) P4～P7「Ⅲ 募集枠について」の内容に同意する者</p> <p>(4) 調査書の学習成績概評A（全体の評定平均値4.3以上）の者</p> <p>(5) 令和5年度大学入学共通テストにおいて本学が指定した5教科7科目を受験する者</p> <p>※ 高等学校以外の学校に在学する者でも、本学学生課に問い合わせの上、令和4年11月14日（月）から11月25日（金）までに事前申請を行い、本学が上記出願資格と同等の資格を有すると認めた者については、出願することができます。</p> <p>※ 上記（4）の調査書が得られない場合は（4）の条件に相当する書類を提出すること。</p> <p>※ 入学志願票については、「地域医療枠」を志望する枠名として○で囲んで提出すること。二つ以上を○で囲んで提出した場合は、受理しません。</p>

Ⅲ 出願手続

【1】 出願手続

- (1) 出願方法
出願書類を「入学志願票」用封筒に書留速達で郵送するか、直接持参すること。
- (2) 出願期間
令和4年12月12日(月)～12月19日(月)(必着)
持参の場合は、各日とも午前9時から午後5時まで。
※ 出願期間を過ぎて到着した場合及び出願書類に不備がある場合には受理しません。記載事項の記入もれ、写真等の貼り忘れなどに注意してください。
- (3) 出願書類の提出先
〒641-8509 和歌山市紀三井寺 811-1
和歌山県立医科大学 学生課
電話番号 073-441-0702
- (4) 入学検定料 **17,000 円**
入学検定料 17,000 円を本要項に同封されている**振込依頼書(整理番号 A00001と記載の振込依頼書)**を使用して振込み(電信扱い)、**入学検定料振込金受付証明書(C票)**を、入学検定料納付書に貼り付けること。
※ 金融機関窓口(ゆうちょ銀行を除く銀行、信用金庫、信用組合及び農協、漁協等での振込み<電信扱い>)に限ります。(なお、振込手数料は、志願者負担となります。)
※ 振込依頼書は、太枠で囲まれている記入欄に必要事項を全て黒又は青のボールペンで正確・明瞭に記入し、A票・B票・C票を切り離さずに金融機関へ持参すること。
※ 第一段階選抜の不合格者及び大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者については、入学検定料 17,000 円のうち、13,000 円を返還します。返還方法等については、該当者に対して通知します。なお、この場合を除いて、受理した入学検定料は返還しません。
- (5) 出願書類
次の書類を本要項添付の封筒(学校推薦型選抜用)に一括して同封のうえ郵送(書留速達)するか、直接持参すること。

出願書類	注 意 事 項
入学志願票 写真票 受験票 出願書類等受理書 入学検定料納付書	<p>本学所定の用紙に所要事項を記入すること。</p> <p>入学志願票については、志望する卒名を○で囲むとともに、県民医療卒A、B併願者にあつては、第1志望、第2志望を記入すること。</p> <p>写真については、所定欄に出願日前3か月以内に撮影した同一の写真(無帽、上半身、縦4cm×横3cm。なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用し撮影したもの)を貼ること。</p> <p>「入学検定料納付書」に入学検定料振込金受付証明書(C票)を貼付すること。</p>
成績請求票	<p>本学所定の用紙に所要事項を記入すること。「大学入学共通テスト成績請求票」の推薦令和5共通テスト成績請求票・国公立推薦型選抜用を「成績請求票」の所定欄に貼ること。</p> <p>※ 紛失等により成績請求票の再発行を受けた場合は、必ず再発行された成績請求票を使用すること。</p>

調査書	文部科学省所定の様式により、在籍(出身)高等学校長が作成し厳封したもの。(出願日前3か月以内に作成されたもの)
推薦書	<p>本学所定の様式(WordまたはPDF)により、在籍(出身)高等学校長が作成し厳封したもの。</p> <p>※ 様式(WordまたはPDF)は、本学ホームページからダウンロードすること。 本学ホームページ <https://www.wakayama-med.ac.jp/> 【ホーム > 入試・入学案内 > 学生募集要項(令和5年度 学生募集要項 医学部「令和5年度 医学部学校推薦型選抜推薦書」)】</p> <p>※ パソコンで入力する場合はフォント「明朝体」、フォントサイズ「12ポイント」で作成すること。</p> <p>※ A3サイズ1枚で提出すること。</p>
自己推薦書	本学所定の用紙により、受験生が自筆で記述した800字以内のもの。
同意書 (「県民医療枠A」、 「県民医療枠B」及び 「地域医療枠」の出願 者は提出すること)	<p>本学所定の用紙に必要事項を記入すること。 なお、県民医療枠A、Bを併願する者は、両方の同意書を提出すること。 同意書を提出しない者は、出願を受理しません。</p>
あて名票	本学所定の用紙に住所、氏名及び郵便番号を記入すること。
「出願書類等受理書」 用封筒	本学所定の封筒に、志願者の氏名、通知を受ける住所及び郵便番号を記入し、書留速達郵送料として779円分の切手を貼り付けること。(切手は重ならないように貼り付けること。)
「第一段階選抜判定 結果通知書」用封筒	本学所定の封筒に、志願者の氏名、通知を受ける住所及び郵便番号を記入し、書留速達郵送料として789円分の切手を貼り付けること。(切手は重ならないように貼り付けること。)
住民票 (「一般枠」及び「地域 医療枠」に出願する 和歌山県外の高等学 校生のみ提出)	<p>県内募集枠(「一般枠」及び「地域医療枠」)に出願する和歌山県外の高等学校を卒業見込みの者及び卒業した者は、本人及び扶養義務者の住民票を提出すること。ただし、和歌山県内での居住期間及び続柄が明示されているものに限りません。</p> <p>※ マイナンバー(個人番号)の記載がないもの</p>

【2】 出願についての注意事項

- (1) 出願書類等は学校推薦型選抜と一般選抜(前期日程)用が別になっているので、間違わないように注意すること。
- (2) **本学が課している大学入学共通テストの教科・科目を選択しているかどうかを確認した上で出願すること。**
- (3) 国公立大学〔ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部{公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/nyushi>)参照}を除く。以下同じ。〕の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)への出願は、一つの大学・学部に限られており、本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学の学校推薦型選抜には出願できません。
- (4) 学校推薦型選抜の合格者は、入学辞退の許可を得た者を除き、他の国公立大学を受験してもその大学の入学許可は得られません。
- (5) 出願受理後、本学より「出願書類等受理書」を送付し、これをもって入学検定料の受領書に代えます。

- (6) 出願受理後、いかなる理由があっても出願書類等は返還しません。
- (7) 大学入学共通テスト受験票は、第二段階選抜等及び入学手続きの際に必要なもので大切に保管し、紛失しないようにすること。
- (8) 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (9) 身体に障害等（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願前（令和4年11月25日（金）まで）に学生課に申し出ることに。

【3】 個人情報の取扱い

- (1) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、学校推薦型選抜の合格及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
- (2) 入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜業務（出願処理、選抜実施、合格発表、入学手続き等）及び今後の入学者選抜や大学教育改善の研究等のために利用します。
 また、入学者のみ入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請関係等）、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

IV 入学者選抜方法

【1】 入学者選抜方法

(1) 第一段階選抜

① 第一段階選抜方法について

大学入学共通テストの成績により、一定以上の優れた学力水準を満たした者を選抜します。受験生に課する大学入学共通テストの教科・科目は次のとおりです。

- 国語……………『国語』
- 地理歴史、公民…… 地理歴史（「世界史B」、「日本史B」、「地理B」）と公民（『倫理、政治・経済』）から1科目選択
- 数学……………『数学Ⅰ・数学A』と『数学Ⅱ・数学B』
- 理科……………「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択
- 外国語……………『英語』（リスニングテストを含む。）

※ 大学入学共通テストで必要な教科・科目を受験していなかった場合は、本学への出願資格はありません。ただし、大学入学共通テストの受験上の配慮によりリスニングテストが免除された場合は、課す科目の不足とはしません。

配 点

国 語	地理歴史 公 民	数 学	理 科	外国語	合 計
200	100	200	200	200	900

※ 地理歴史、公民で2科目を受験している場合は第1解答科目の成績を採用します。

※ 外国語の配点は、「リーディング」100点、「リスニング」100点の合計200点を「リーディング」150点、「リスニング」50点の合計200点とします。なお、大学入学共通テストの受験上の配慮により、「リスニング」を免除された者については、「リーディング」100点を200点に換算します。

②県民医療枠A、Bについて

「県民医療枠A」、「県民医療枠B」を併願した者は、第1志望で合格とならなかった場合、第2志望で選抜の対象とします。また、「県民医療枠A」、「県民医療枠B」の両方において合格となる可能性もあります。

(2) 第二段階選抜

①第二段階選抜（面接試験）について

第一段階選抜の合格者に対して、本学アドミッションポリシーに従って医療人及び医学研究者としての適性を評価するため個人面接を行います。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集団面接は実施しません。

②面接試験日時、試験場について

面接試験日時 令和5年2月12日（日） 午前9時30分

試験場 和歌山県立医科大学 紀三井寺キャンパス内
高度医療人育成センター（和歌山市紀三井寺 811-1）

(3) 合格者の決定

①合格者の決定方法について

第一段階選抜合格者の中から、高等学校長の推薦書、調査書、受験生の記述した自己推薦書及び面接により、総合的に評価し合格者を決定します。

②県民医療枠A、Bについて

「県民医療枠A」、「県民医療枠B」それぞれにおいて、第1志望とする者から優先して合格者を選抜し、この数が定員に満たなかった場合、不足人数を（第1志望で合格となった者を除き）第2志望とする者から選抜します。

【2】 受験についての注意事項

- (1) 試験当日は試験場入口に掲示してある注意・連絡事項を確認すること。
- (2) 試験場へ入場する際は、本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を係員に提示すること。
- (3) 携帯電話等は入室前に電源を切り、かばんに入れる等、身につけておかないこと。
- (4) 面接試験前日に試験場内（紀三井寺キャンパス内）に入ることを禁止します。
また、面接試験実施日には保護者等の付き添い者は試験場内（紀三井寺キャンパス内）に入ることはできません。
- (5) 上履きは必要ありません。

V 合格者の発表

【1】 第一段階選抜合格者発表

(1) 発表日時

令和5年2月6日(月) 午後5時

(事情により遅れることがあります。)

(2) 発表の方法

受験生及び在籍(出身)高等学校長に対して、合否にかかわらず書留速達で結果を通知するとともに、本学ホームページ上において当日午後5時(予定)から一週間、合格者の受験番号を掲載します。

また、合格者に対して、通知書とともに「受験票」及び「受験者心得」を送付します。

【2】 学校推薦型選抜合格者発表

(1) 発表日時

令和5年2月14日(火) 午後3時

(事情により遅れることがあります。)

(2) 発表の方法

受験生及び在籍(出身)高等学校長に対して、合否にかかわらず書留速達で結果を通知するとともに、本学ホームページ上において当日午後3時(予定)から一週間、合格者の受験番号を掲載します。

【3】 その他

(1) 第一段階選抜及び第二段階選抜の結果に関する電話等での問い合わせには応じません。

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和5年度において、学内での合格者の掲示は行いません。

VI 入学手続

【1】 入学手続の受付

(1) 手続期間

令和5年2月17日(金)、20日(月)

各日とも午前9時から午後5時まで

(2) 手続場所

和歌山県立医科大学紀三井寺キャンパス内 学生課(図書館棟3階)

(3) 手続の方法等

① 大学入学共通テスト受験票、本学受験票、入学金払込金受取書など手続に必要な書類を持参のうえ上記期間内に手続きを完了してください。なお、必要な書類は、合格通知書の送付時に案内します。

② 入学手続は、本人又は代理の者が来学して行ってください。

(4) 入学辞退

合格者の入学辞退は原則として認めません。ただし、入学できない特別の事情があり、推薦した高等学校長から令和5年2月20日(月)午後5時までに「推薦入学辞退願」(様式は自由)を本学へ提出した場合、入学辞退を認めることがあります。

【2】 入学手続についての注意事項

- (1) 本学に入學手続を完了した者は、他の国公立大学に出願していても受験することはできません。
また、他の国公立大学への入学手続を完了した者は、本学に入學手続をすることはできません。
- (2) 入学手続時の入学金は、入学しない場合でも返還しません。
- (3) 合格通知書に同封する誓約書（対象は「県民医療枠A」、「県民医療枠B」及び「地域医療枠」の合格者）を提出しない者は、入学を許可しない場合があります。
- (4) P30「I 受験できない者」に該当する方及び発熱若しくは咳等の状況のある方の来学はご遠慮願います。また、来学にあたっては、マスクの着用、手洗い（手指消毒）を徹底願います。

Ⅶ 学費等

【1】 入学金及び授業料

種 別	入 学 金	授 業 料
金 額	県内生 282,000 円 県外生 752,000 円	年額 535,800 円
納入時期	入学手続時	5月、11月に分納

- ※ 県内生とは、「入学日現在における入学を許可された者の扶養義務者が、入学日以前3年間引き続き和歌山県内に居住している者」をいいます。
- ※ 県外生とは、上記の県内生に該当しない者をいいます。
- ※ 上記の金額は改定されることがあります。授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
- ※ 本学は、「大学等における修学の支援に関する法律」に基づく高等教育の修学支援新制度の対象機関（確認大学）です。

【2】 その他の経費

保険料

学生生活（大学管理下）を安心して過ごせるよう、学生生活全般における災害傷害保険及び医学実習等における賠償責任保険に入学時全員加入していただきます。これらの保険の経費は6年間で1万円程度です。

- ※ 「傷害保険」は、正課、学校行事、学内での課外活動中及び通学中等に傷害を受けた場合に対象となります。
- ※ 「賠償責任保険」は、正課、学校行事及びその往復中で他人又は臨床実習時の患者等にケガをさせたり、他人の財物を損壊させたりしたことにより被る法律上の損害賠償について補償されます。

3 一般選抜（前期日程）

I 選抜方式・実施日程

「分離・分割方式」の前期日程により、入学者選抜を実施します。試験実施期日は下記のとおりです。

- (1) 一般選抜〔本試験〕 令和5年2月25日（土）及び26日（日）
- (2) 一般選抜〔追試験〕 令和5年3月5日（日）

II 募集人員・出願資格

【1】 募集人員等

(1) 募集枠と募集人員について

募集枠名	募集人員	
1「一般枠」	64名程度（全国募集）	76名程度
2「県民医療枠A」	10名程度（全国募集）	
3「県民医療枠C」	2名程度（全国募集）	

(2) 募集人員の増減について

「一般枠」64名は、学校推薦型選抜の「一般枠」の入学者数によって若干名増減します。

「県民医療枠A」10名は、学校推薦型選抜の「県民医療枠A」の入学者数によって若干名増減します。

「県民医療枠C」2名は、学校推薦型選抜の「県民医療枠B」の入学者数が募集人員に満たない場合、その不足分を募集人員に追加します。

なお、「県民医療枠B」の入学者数及び「県民医療枠C」の合格者数が合わせて5名に満たない場合、その不足分を「県民医療枠A」募集人員に追加します。

(3) 募集枠の併願について

「一般枠」、「県民医療枠」を併願することはできませんが、「県民医療枠A」と「県民医療枠C」については、希望順位を付け、併願することができます。

※ 県民医療枠A、Cの志願パターン

募集枠	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
県民医療枠A	第1志望	第2志望	第1志望	志望なし
県民医療枠C	第2志望	第1志望	志望なし	第1志望

また、「県民医療枠A」又は「県民医療枠C」を志望枠として出願した者は、「県民医療枠A」及び「県民医療枠C」ともに合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象とします。

【2】 出願資格等

募集枠名等	出 願 資 格 等
<p>1 「一般枠」 (全国募集) 64名程度</p>	<p>次の各号のいずれかに該当し、かつ令和5年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した5教科7科目を受験した者</p> <p>(1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年間の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>※ 上記出願資格(3)に該当する者で同条第7号の規定により出願しようとする者は事前に「個別の入学資格審査」を受ける必要があるため、本学学生課に問い合わせのうえ令和4年12月21日(水)から12月23日(金)の間に資格認定の申請を行うこと。ただし、令和4年8月に本学の資格認定書を得ている者は、その写しを出願時に添付することで足りる。</p> <p>※ 入学志願票については、「一般枠」を志望する枠名として○で囲んで提出すること。二つ以上を○で囲んで提出した場合は受理しません。</p>
<p>2 「県民医療枠A」 (全国募集) 10名程度</p> <p>3 「県民医療枠C」 (全国募集) 2名程度</p>	<p>次の(1)号から(3)号までのいずれかと、(4)号及び(5)号の両方に該当し、かつ令和5年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した5教科7科目を受験した者</p> <p>(1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年間の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(4) 将来、医師や医学研究者として県民医療に貢献したいという強い意欲のある者</p> <p>(5) P4～P7「Ⅲ 募集枠について」の各募集枠の内容に同意する者</p> <p>※ 上記出願資格(3)に該当する者で同条第7号の規定により出願しようとする者は事前に「個別の入学資格審査」を受ける必要があるため、本学学生課に問い合わせのうえ令和4年12月21日(水)から12月23日(金)までの間に資格認定の申請を行うこと。ただし、令和4年8月に本学の資格認定書を得ている者は、その写しを出願時に添付することで足りる。</p> <p>※ 入学志願票については、「県民医療枠A」、「県民医療枠C」を志望する枠名として○で囲んで提出すること。なお、「県民医療枠A」及び「県民医療枠C」を併願する場合、志望順位を必ず記入すること。</p>

Ⅲ 出願手続

【1】 出願手続

- (1) 出願方法
出願書類を「入学志願票」用封筒に書留速達で郵送すること。
- (2) 出願期間
令和5年1月23日(月)～2月3日(金)(必着)
郵送(書留速達)に限ります。
※ 出願期間を過ぎて到着した場合及び出願書類に不備がある場合には受理しません。記載事項の記入もれ、写真等の貼り忘れなどに注意してください。
- (3) 出願書類の郵送先
〒641-8509 和歌山市紀三井寺 811-1
和歌山県立医科大学 学生課
電話番号 073-441-0702
- (4) 入学検定料 **17,000 円**
入学検定料 17,000 円を本要項に同封されている**振込依頼書(整理番号 A00002と記載の振込依頼書)**を使用して振込み(電信扱い)、**入学検定料振込金受付証明書(C票)**を、入学検定料納付書に貼り付けること。
※ 金融機関窓口(ゆうちょ銀行を除く銀行、信用金庫、信用組合及び農協、漁協等での振込み<電信扱い>)に限ります。(なお、振込手数料は、志願者負担となります。)
※ 振込依頼書は、太枠で囲まれている記入欄に必要な事項を全て黒又は青ボールペンで正確・明瞭に記入し、A票・B票・C票を切り離さずに金融機関へ持参すること。
※ 第一段階選抜の不合格者及び大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者については、入学検定料 17,000 円のうち 13,000 円を返還します。返還方法等については、該当者に対して通知します。
なお、この場合を除いて受理した入学検定料は返還しません。
- (5) 出願書類
次の書類を本要項添付の封筒(一般選抜(前期日程)用)に一括して同封のうえ郵送(書留速達)すること。

出願書類	注 意 事 項
入学志願票	本学所定の用紙に所要事項を記入すること。 入学志願票については、志望する枠名を○で囲むとともに、県民医療枠A、C併願者にあつては、第1志望、第2志望を記入すること。 写真については、所定欄に出願日前3か月以内に撮影した同一の写真(無帽、上半身、縦4cm×横3cm。なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用し撮影したもの)を貼ること。 「入学検定料納付書」に入学検定料振込金受付証明書(C票)を貼付すること。 「県民医療枠A」又は「県民医療枠C」を志願する者は「入学志願票」裏面中段の署名欄に必ず記入すること。
写真票	
受験票	
出願書類等受理書	
入学検定料納付書	

成績請求票	<p>所定の用紙に所要事項を記入すること。</p> <p>「大学入学共通テスト成績請求票」の「前令和5共通テスト成績請求票・国公立前期日程用」を「成績請求票」の所定欄に貼ること。</p> <p>紛失等により成績請求票の再発行を受けた場合は、必ず再発行された成績請求票を使用すること。</p>
調査書	<p>文部科学省所定の様式により、在籍(出身)高等学校長が作成し厳封したもの。(出願日前3か月以内に作成されたもの)</p> <p>P19「【2】出願資格等」の「一般枠」及び「県民医療枠A、C」の(2)または(3)に該当する者は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えます。</p> <p>また、卒業後5年以上経過した等の理由で、「調査書」が得られない場合は、卒業証明書を提出すること。</p>
自己推薦書	<p>本学所定の用紙により、受験生が自筆で記述した800字以内のもの。</p>
同意書 (「県民医療枠A」、 「県民医療枠C」の出 願者は提出すること)	<p>本学所定の用紙に必要事項を記入すること。</p> <p>なお、県民医療枠A、Cを併願する者は、両方の同意書を提出すること。</p> <p>同意書を提出しない者は、出願を受理しません。</p>
あて名票	<p>本学所定の用紙に住所、氏名及び郵便番号を記入すること。</p>
「出願書類等受理書」用封筒	<p>本学所定の封筒に、志願者の氏名、通知を受ける住所及び郵便番号を記入し、書留速達郵送料として779円分の切手を貼り付けること。</p>
「第一段階選抜判定結果通知書」用封筒	<p>本学所定の封筒に、志願者の氏名、通知を受ける住所及び郵便番号を記入し、書留速達郵送料として789円分の切手を貼り付けること。</p>

【2】 出願についての注意事項

- (1) 出願書類等は学校推薦型選抜用と一般選抜(前期日程)用が別になっているので、間違わないように注意すること。
- (2) **本学が課している大学入学共通テストの教科・科目を受験しているかどうかを確認した上で出願すること。**
- (3) 他の国公立大学〔ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部 {公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/nyushi>) 参照。} を除く。以下同じ。〕の学校推薦型選抜に合格した者(当該大学において入学の辞退を許可された場合を除く。)は受験者として取り扱いません。
- (4) 本学の一般選抜(前期日程)に出願した者は他の国公立大学の一般選抜(前期日程)を併願することはできません。
- (5) 出願受理後、本学より「出願書類等受理書」を送付し、これをもって入学検定料の受領書に代えます。
- (6) 出願受理後、いかなる理由があっても出願書類等は返還しません。
- (7) 大学入学共通テスト受験票は本学の個別学力検査等及び入学手続の際に必要なので、大切に保管し、紛失しないようにすること。
- (8) 出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (9) 身体に障害等(学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度)があり受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願前(令和4年12月16日(金)まで)に学生課に申し出ること。

【3】 個人情報の取扱い

- (1) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合格及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。
- (2) 入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜業務（出願処理、選抜実施、合格発表、入学手続き等）及び今後の入学者選抜方法や大学教育改善の研究等のために利用します。
また、入学者のみ入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請関係等）、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

IV 入学者選抜方法

【1】 入学者選抜方法

(1) 第一段階選抜

①第一段階選抜方法について

第一段階選抜については、以下のとおり大学入学共通テストの総合得点かつ志願倍率により、一般枠、県民医療枠A、県民医療枠Cの区別なく実施します。

大学入学共通テストの総合得点	志願倍率
原則として630点以上※	約3.4倍（募集人員76名程度）

※ P23 ③「配点について」に示す配点計算に基づく点数。

※ 令和5年1月18日（水）（予定）に独立行政法人大学入試センターから公表される大学入学共通テストの平均点（中間発表）によっては、630点未満でも合格となる場合があります。その場合、合格に必要な新たな大学入学共通テストの総合得点を出願開始前までに大学ホームページで公表します。

②大学入学共通テストの受験を要する教科・科目について

- 国語……………『国語』
- 地理歴史、公民…… 地理歴史（「世界史B」、「日本史B」、「地理B」）と公民（『倫理、政治・経済』）から1科目
- 数学……………『数学Ⅰ・数学A』の1科目と『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』から1科目の計2科目。ただし、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）でこれらの課程を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- 理科……………「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択
- 外国語……………『英語』（リスニングテストを含む。）

※ 大学入学共通テストで必要な教科科目を受験していなかった場合は、本学への出願資格はありません。ただし、大学入学共通テストの受験上の配慮によりリスニングテストが免除された場合は、課す科目の不足とはしません。

③ 配点について

国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	合計 (総合得点)
200	100	200	200	200	900

- ※ 地理歴史、公民で2科目を受験している場合は第1解答科目の成績を採用します。
 ※ 外国語の配点は、「リーディング」100点、「リスニング」100点の合計200点を「リーディング」150点、「リスニング」50点の合計200点とします。なお、大学入学共通テストの受験上の配慮により、「リスニング」を免除された者については、「リーディング」100点を200点に換算します。

(2) 第二段階選抜

第一段階選抜の合格者に対して、個別学力検査を課し、面接を行います。

① 本試験の試験教科等、日時及び試験場について

期日	教科等	科目等	時間	試験場
2月 25日 (土)	理科 (注1)	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 (2科目選択)	9:30～ 12:00 (150分)	和歌山県立医科大学 紀三井寺 キャンパス内 ・基礎教育棟 ・高度医療人 育成センター (和歌山市紀三 井寺811-1)
	数学 (注2)	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」 「数学Ⅲ」、「数学A」 「数学B」	13:15～ 15:15 (120分)	
	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」 「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	16:00～ 18:00 (120分)	
2月 26日 (日)	面接(注3) (面接時刻は2月25日(土)に指示します。)		9:00～	

(注1) 「物理基礎・物理」は「物理基礎」と「物理」の全範囲から出題します。「化学基礎・化学」は「化学基礎」と「化学」の全範囲から出題します。「生物基礎・生物」は「生物基礎」と「生物」の全範囲から出題します。

(注2) 「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は『数列』、『ベクトル』から出題します。

(注3) 面接については、調査書及び自己推薦書を参照しつつ、本学アドミッションポリシーに従って医療人及び医学研究者としての適性を評価するため個人面接を行います。

② 追試験の試験教科等、日時及び試験場について

期日	教科等	科目等	時間	試験場
3月 5日 (日)	理科 (注1)	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 (2科目選択)	9:00～ 9:50 (50分)	和歌山県立医科大学 紀三井寺 キャンパス内 ・基礎教育棟 ・高度医療人 育成センター (和歌山市紀三 井寺811-1)
	数学 (注2)	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」 「数学Ⅲ」、「数学A」 「数学B」	10:10～ 10:50 (40分)	
	英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」 「コミュニケーション英語Ⅱ」 「コミュニケーション英語Ⅲ」 「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」	11:10～ 11:50 (40分)	
	面接(注3)		13:00～	

(注1) 「物理基礎・物理」は「物理基礎」と「物理」の全範囲から出題します。「化学基礎・化学」は「化学基礎」と「化学」の全範囲から出題します。「生物基礎・生物」は「生物基礎」と「生物」の全範囲から出題します。

(注2) 「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は『数列』、『ベクトル』から出題します。

(注3) 面接については、調査書及び自己推薦書を参照しつつ、本学のアドミッションポリシーに従って医療人及び医学研究者としての適性を評価するため個人面接を行います。

③ 配点について

大学入学共通テスト					個別学力検査			総計
国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	数学	理科	英語	
100	100	100	150	150	250	250	200	1300

※ 配点については、本試験・追試験受験者共通です。

※ 大学入学共通テストの国語及び数学については、200点満点を100点満点に、理科については、200点満点を150点満点に圧縮します。

※ 地理歴史、公民で2科目受験した者は、第1解答科目の成績を採用します。

※ 外国語の配点は、「リーディング」150点、「リスニング」50点の合計200点を圧縮し、150点とします。なお、大学入学共通テストの受験上の配慮により、「リスニング」を免除された者については、「リーディング」100点を150点に換算します。

(3) 合格者の決定

①合格者の決定方法について

大学入学共通テストの成績、個別学力検査の成績及び、面接の結果を総合的に評価して合格者を決定します。従って大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総計が合格者最低得点を上回っていても不合格となる場合があります。

②県民医療枠A、Cについて

「県民医療枠A」、「県民医療枠C」それぞれにおいて、第1志望とする者から優先して合格者を選抜し、この数が定員に満たなかった場合、不足人数を（第1志望で合格となった者を除き）第2志望とする者から選抜します。

なお、第2志望で合格した者は、第1志望に欠員が生じた場合、第1志望への変更が可能となる場合があります。（詳細はP26「【2】入学手続についての注意事項」参照）

【2】 受験についての注意事項

- (1) 試験当日は試験場入口に掲示してある注意・連絡事項を確認すること。
- (2) 試験場へ入場する際は、本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を係員に提示すること。
- (3) 試験室への計算器具、定規、コンパス、分度器、計算機能を備えた時計、下敷等の持込みは一切認めません。
- (4) 携帯電話等は入室前に電源を切り、かばんに入れる等、身につけておかないこと。
- (5) 試験中不正行為をした者あるいは試験監督員等の指示に従わない者には退室を命じ、試験はすべて無効とします。
- (6) 学力検査実施日前日に試験場内に入ることを禁止します。また、学力検査実施日は保護者等の付き添い者は試験場内(紀三井寺キャンパス内)に入れません。
- (7) 上履きは必要ありません。

V 合格者の発表

【1】 第一段階選抜合格者発表

- (1) 発表日時

令和5年2月14日(火) 午後3時

(事情により遅れることがあります。)

- (2) 発表の方法

受験生に対して「第一段階選抜判定結果通知書」を書留速達で通知するとともに、本学ホームページ上において当日午後3時(予定)から一週間、合格者の受験番号を掲載します。

なお、合格者の発表については、一般枠、県民医療枠それぞれにおいて実施します。(県民医療枠A・Cの区別は行いません。)

また、合格者に対しては通知書とともに「受験票」及び「受験者心得」を送付します。

【2】 一般選抜試験合格者発表〔本試験・追試験受験者共通〕

(1) 発表日時

令和5年3月7日(火) 午後3時
(事情により遅れることがあります)

(2) 発表の方法

合格者には書留速達にて通知します。
また、本学ホームページ上において当日午後3時(予定)から一週間、合格者の受験番号を掲載します。

【3】 その他

- (1) 第一段階選抜及び第二段階選抜の結果に関する電話等での問い合わせには応じません。
- (2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和5年度において、学内での合格者の掲示は行いません。

VI 入学手続

【1】 入学手続の受付〔本試験・追試験受験者共通〕

(1) 手続期間

令和5年3月13日(月)、14日(火)
各日とも午前9時から午後5時まで

(2) 手続場所

和歌山県立医科大学 紀三井寺キャンパス内 学生課(図書館棟3階)

(3) 手続の方法等

① 大学入学共通テスト受験票、本学受験票、入学金払込金受取書など手続に必要な書類を持参のうえ上記期間内に手続きを完了してください。なお、必要な書類は、合格通知書の送付時に案内します。

② 入学手続は、本人又は代理の者が来学して行うこと。

(4) 所定の期日、時間までに入学手続を完了しなかった者は、「入学辞退者」とみなします。

(5) P30「I 受験できない者」に該当する方及び発熱若しくは咳等の症状がある方の来学はご遠慮願います。また、来学にあたっては、マスクの着用、手洗い(手指消毒)を徹底願います。

【2】 入学手続についての注意事項

- (1) 県民医療枠A、Cを併願し、第2志望で合格した者は、入学手続完了後、第1志望に欠員が生じた場合、本人の意志を確認したうえで第1志望での合格となる場合がありますので留意してください。該当者には、令和5年3月28日(火)から令和5年3月31日(金)までの各日午前9時から午後7時までの間に、入学志願票に記載された連絡先あてに合格枠の変更に関する連絡を電話にて行います。本人が不在等のため連絡・確認ができなかった場合は、合格枠変更の意思がないものとして取り扱う場合がありますので、この期間に外出する場合は、家族など在宅者に連絡先を明らかにしておいてください。入学手続方法等詳細については、合格枠変更に関する通知の際に連絡します。

なお、県民医療枠A、Cを併願し、第2志望の合格者で、入学辞退した者に対して、第1志望に欠員が生じた場合、第1志望への入学意志を確認するために、上記と同様に電話にて連絡を行います。

- (2) 本学に入學手続を完了した者は、公立大学中期日程試験を受験していてもその合格者とはなりません。また、後期日程試験に出願済みの者がこれを受験してもその合格者とはなりません。
- (3) 他の国公立大学へに入學手続を完了した者は本学に入學手続をすることはできません。追加合格者についても同様です。
- (4) 入學手続時の入学金は、入學しない場合でも返還しません。
- (5) 合格通知書に同封する誓約書（対象は「県民医療枠A」及び「県民医療枠C」の合格者）を提出しない者は、入學を許可しない場合があります。

VII 追加合格

入學手続者が募集人員に満たない場合に行うことがあります。追加合格の通知は令和5年3月28日（火）から令和5年3月31日（金）までの各日午前9時から午後7時までの間に、入學志願票に記載された連絡先あてに電話にて行います。本人が不在等のため連絡・確認ができなかった場合は入學の意思がないものとして取り扱う場合があるので、この期間に外出する場合は、家族など在宅者に連絡先を明らかにしておいてください。入學手続方法等詳細については追加合格通知の際に連絡します。

VIII 学費等

【1】 入学金及び授業料

種 別	入 学 金	授 業 料
金 額	県内生 282,000 円 県外生 752,000 円	年額 535,800 円
納入時期	入學手続時	5月、11月に分納

- ※ 県内生とは「入學日現在における入學を許可された者の扶養義務者が、入學日以前3年間引き続き和歌山県内に居住している者」をいいます。
- ※ 県外生とは上記の県内生に該当しない者をいいます。
- ※ 上記の金額は改定されることがあります。授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
- ※ 本学は、「大学等における修学の支援に関する法律」に基づく高等教育の修学支援新制度の対象機関（確認大学）です。

【2】 その他の経費

保険料

学生生活（大学管理下）を安心して過ごしていただけるよう、学生生活全般における災害傷害保険及び医学実習等における賠償責任保険に入學時全員加入していただきます。これらの保険の経費は6年間で1万円程度です。

- ※ 「傷害保険」は、正課、学校行事、学内での課外活動中及び通学中等に傷害を受けた場合に対象となります。
- ※ 「賠償責任保険」は、正課、学校行事及びその往復中で他人又は臨床実習時の患者等にケガをさせたり、他人の財物を損壊させたりすることにより被る法律上の損害賠償について補償されます。

IX その他

【1】 一般選抜（前期日程）入学試験出願状況について

本学の入学試験出願状況について、本学ホームページに掲載します。

- (1) ホームページアドレス <https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/syutsugan/>



- (2) 掲載時期（予定）
令和5年1月24日（火）から

【2】 個人別入試成績の開示について

- (1) 開示申出できる者

個別学力検査等の受験者本人に限ります。

- ※ 代理人による請求は認めません。
- ※ 本学が課した個別学力検査の科目及び面接試験を全て受験しなかった者は合格者選考の対象とならないため開示を行いません。

- (2) 開示内容

- (a) 大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が課す教科・科目別素点数
- (b) 個別学力検査の教科・科目別素点数
- (c) 総計得点（P24「③配点について」により（a）及び（b）を換算した合計得点）
- (d) 募集枠別、合否別の総計得点の順位（ただし、県民医療枠について、合格者はAとCを区別しない順位とし、不合格者はAとCを区別した第一志望での順位とする。）

- (3) 開示申請の受付期間

令和5年5月9日（火）から5月27日（土）（消印有効）

- (4) 開示申請方法

申請受付期間に以下の申請先に必要書類を郵送してください。持参による申請は受付しません。

申請先 〒641-8509

和歌山市紀三井寺 811-1 和歌山県立医科大学学生課

※ 「医学部一般選抜(前期日程)成績開示請求」と朱書きしてください。

- (5) 提出書類

- ①「試験成績開示申請書」（令和5年4月以降に本学ホームページに掲載予定）
- ②「令和5年度和歌山県立医科大学医学部受験票」原本
- ③「令和5年度大学入学共通テスト受験票」原本
- ④「返信用封筒（角形2号：24cm×33.2cm）に申請者（受験者）の郵便番号・住所・氏名を記入し、440円分切手を貼付したもの」
 - ※ 上記②③の受験票については、確認後開示内容とともに返却します。
 - ※ 返信用封筒の宛名は必ず受験者本人としてください。受験者本人以外には発送できません。
 - ※ 返信用封筒に貼付する切手は、重ねて貼付しないでください。

- ※ 返信用封筒「角形2号：24cm×33.2cm」のサイズは厳守してください。指定されたサイズ以外の場合、郵便料金の不足により開示に応じられません。
- ※ 返信用封筒に440円分の切手を貼付していない場合、切手代金が不足している場合、提出書類が同封されていない場合、書類不備の場合は、「申し込まない」者として処理いたします。
- ※ 郵便料金が改定された場合は、改定後の定形外郵便物簡易書留料金分（50g以内）の切手を返信用封筒に貼付してください。

(6) 開示方法

「(5) 提出書類」受理後、同封の返信用封筒により、およそ1ヶ月以内に「簡易書留郵便にて郵送します。

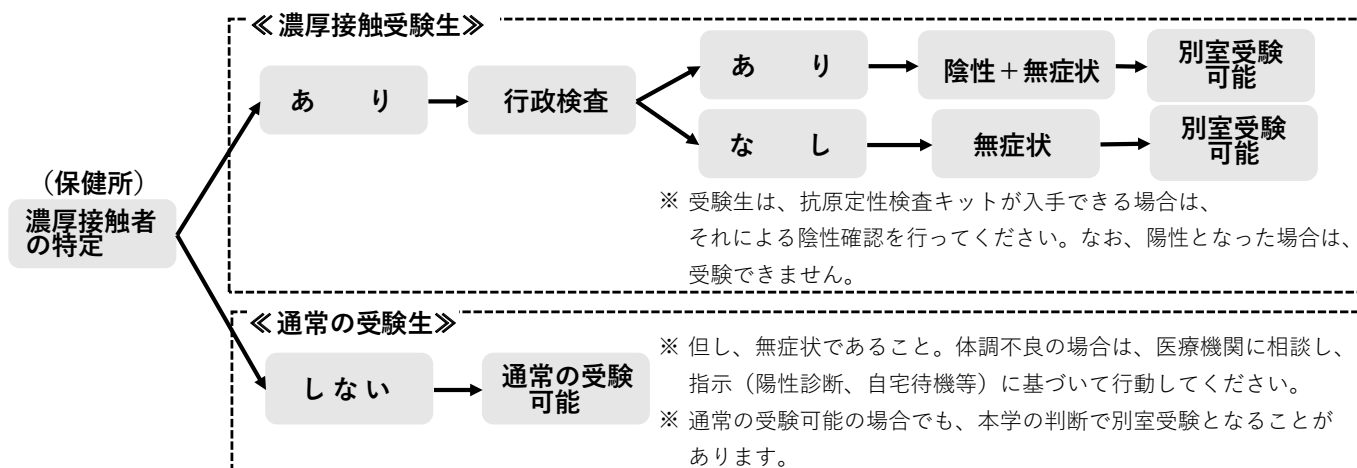
なお、合格者の決定については、本要項 P25 に記載のとおり、大学入学共通テストの成績、個別学力検査の成績及び、面接の結果を総合的に評価して合格者を決定します。

4 令和5年度入学者選抜における新型コロナウイルス感染症対策について

I 受験できない者

- (1) 新型コロナウイルスをはじめ、学校保健安全法において出席停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない場合等出席停止期間を経過していない者。
- (2) 試験日直前に保健所から新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に該当するとされた者。（保健所からの連絡が感染者等から間接的に伝達された者を含む。）
但し、発熱・咳等の症状がなく次のいずれの要件も満たす無症状の濃厚接触者で、本要項に示す感染対策を講じる者は除きます。
 - ①初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査（行政検査））の結果、陰性であること。
 - ②受験当日も無症状であること。
 - ③公共の交通機関を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと。
 - ④終日、別室で受験すること。

※ 感染状況など地域の実情に応じて、自治体の判断により、濃厚接触者の特定を含む積極的疫学調査を行わない場合等は、以下の整理により行動願います。



- (3) 海外から日本へ入国して受験する者で、現在、入国後の待機要請を受けている者。

※ なお、直前の状況により変更となる場合があります。その場合は、本学ホームページで公表しますので、最新の情報を確認してください。

II 受験生に対する諸注意

- (1) 試験実施前日までの注意事項
 - ①日頃から、3密の回避、人と人との距離の確保、マスク着用、手洗いなどの手指衛生、換気をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけてください。
 - ②他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けることを推奨します。
 - ③試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関を受診してください。
 - ④試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、当初予定していた日程ではなく、追試験の受験を検討してください。

⑤日頃から、朝などに体温測定を行うとともに、体調の変化に充分注意してください。

(2) 試験実施当日での注意事項

①試験当日の朝、必ず検温をお願いします。

試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合、基礎疾患等により重症化しやすい受験生が発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合の他、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合は、試験当日における対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称が異なることがある。）に相談するとともに、追試験等の受験を検討してください。また、上記に該当しないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

②試験場では、発熱・咳等の症状の有無にかかわらず昼食時を除き、マスクを着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）し、手洗い（手指消毒）を徹底してください。また、休憩時間、昼食時、入退場時等其他者との接触、会話は控えてください。さらに、食事は持参の上、あらかじめ指示された時間内に自席で取ってください。

③試験室の換気のため窓の開放等の時間があります。寒暖の差が激しくなることが予想されますので、着脱可能な上着を持参するなど暖かくなる服装をご用意ください。

Ⅲ 受験機会の確保措置

(1) 一般選抜（前期日程）について

①上記「I 受験できない者」に該当し、又は試験当日（試験開始時間前）に呼吸困難や発熱、咳などの症状がある受験生については、追加の入学検定料を徴収されることなく、一般選抜（前期日程）〔追試験〕を受験することができます。

なお、一般選抜（前期日程）〔追試験〕を受験できる者は次のいずれかとします。

(ア) 本学学生課あてに「追試験受験申請書（別途様式）」（医師の診断書等添付）を一般選抜（前期日程）〔本試験〕当日（2月25日（土））午前9時までにFAX（073-441-0704）、メール（inyushi@wakayama-med.ac.jp）又は、郵送により提出（必着）する者。

※ 追試験受験申請書は、本学ホームページよりダウンロードしてください。
本学ホームページ（<https://www.wakayama-med.ac.jp/>）

【ホーム > 入試・入学案内 > 学生募集要項（令和5年度学生募集要項 医学部「令和5年度 医学部一般選抜追試験受験申請書」）】

(イ) 一般選抜（前期日程）〔本試験〕当日（試験開始時間前）自宅等又は試験会場において、次のとおり手続きを行う者。

○自宅等で呼吸困難や発熱若しくは咳などの症状があり、本学学生課あてに「追試験受験申請書」を試験当日午前9時までにFAX、又はメール（inyushi@wakayama-med.ac.jp）により提出する者。

○試験会場で呼吸困難や発熱若しくは咳などの症状があり、各試験開始時間前に本人から一般選抜（前期日程）〔追試験〕を受験したい旨の申し出がある者。

(ウ) 公共交通機関の運休・遅延により、試験開始時間までに会場に到着できない受験生で本学学生課あてに追試験受験申請書（遅延証明書等を添付）を2月25日（土）から2月27日（月）午後5時までの間にFAX、メール（inyushi@wakayama-med.ac.jp）又は郵送により提出（必着）のある者。

「なお、追試験受験申請書の提出にあたっては、必ず併せて本学学生課あて電話（073-441-0702）による連絡をお願いします。」

- ②上記 I（2）の但し書きにある「発熱・咳等の症状がなく次のいずれの要件も満たす無症状の濃厚接触者」で受験を希望する者は、本学学生課あて試験前日の午前 10 時までに次の事項について自署した書面を FAX、又はメール（inyushi@wakayama-med. ac. jp）により提出願います。
- ・受験番号
 - ・氏名及び緊急連絡先
 - ・濃厚接触者に該当すると判断した保健所の名称
 - ・保健所から濃厚接触者に該当すると連絡があった日
 - ・保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間
 - ・初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施する PCR 等の検査（行政検査））の結果
- ③一般選抜（前期日程）〔本試験〕2月25日（土）に実施される個別学力検査後、呼吸困難や発熱若しくは咳などの症状のある受験生については、上記（イ）の手続きを2月26日（日）午前9時までに（公共交通機関の運休・遅延で2月26日（日）の面接試験を受けられなかった受験生については、2月26日（日）から3月1日（水）午後5時までに）行うことにより、2月26日（土）の面接試験を受けることなく、3月5日（日）に実施される追試験の面接試験を受験することができます。
- ④一般選抜（前期日程）〔追試験〕を受験できなくなった志願者に対して、入学検定料の返還は行いません。

（2）学校推薦型選抜について

- ①追試験は実施しません。
- ②受験できなくなった志願者に対して、入学検定料の返還は行いません。

IV その他

- 基礎疾患等があることにより感染症が重症化するリスクが高い受験生について
病気や障害等がある受験生で「感染症（新型コロナウイルス感染症を含む。）に罹患すると重症化の可能性がある」や「免疫力が低下している」等の感染リスクが高い受験生については、受験上の配慮として、「少人数の別室での受験」を令和4年12月16日（金）までに本学学生課あて申し出てください。
なお、対象とする受験生については、令和5年度大学入学共通テスト受験上の配慮事項で上記と同様の配慮を受けた者として、申し出時に大学入学共通テスト「受験上の配慮事項決定通知書」の写しを提出願います。
また、令和4年12月16日（金）以降、上記疾患が発病した場合や不慮の事故等により受験上の配慮を希望する受験生については、その際、大学入学共通テスト「受験上の配慮事項決定通知書」の写しを提出願います。
- 事情によりマスクの着用が困難な受験生については、各試験日の5日前（土・日祝日を除く）までに医師の診断書を添えて本学学生課あて申し出てください。

5 試験場（紀三井寺キャンパス）までの交通機関

(1) JR 紀三井寺駅（きのくに線）より
徒歩（約 10 分）

(2) JR 和歌山駅（JR 阪和線、和歌山線、きのくに線、紀勢本線）より
和歌山バス利用の場合（約 30 分）

①番又は②番乗り場から

医大病院行き、海南駅前行き、又はマリーナシティ行き

→医大病院停留所下車

医大病院前停留所下車

医大病院東口停留所下車

タクシー利用の場合（約 20 分）

(3) 南海和歌山市駅（南海線）より
和歌山バス利用の場合（約 40 分）

①番又は②番乗り場から

医大病院行き、海南駅前行き、又はマリーナシティ行き

→医大病院停留所下車

医大病院前停留所下車

医大病院東口停留所下車

タクシー利用の場合（約 30 分）

※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、十分に余裕を持って試験場へお越しください。

※ お車での来校はご遠慮願います。なお、自転車での来校は可能です。（紀三井寺キャンパス内の駐輪場をご利用ください）

紀三井寺キャンパス 案内図



**公立大学法人 和歌山県立医科大学
医学部医学科 令和5年度学生募集要項
問い合わせ先**

学生課 入試学務班

〒641-8509 和歌山市紀三井寺 811-1

電話番号 073-441-0702 FAX 073-441-0704